

ダイワ／ジャナス米国中型 グロース株ファンド (為替ヘッジあり／為替ヘッジなし)

運用報告書(全体版) 第12期

(決算日 2023年10月18日)

(作成対象期間 2023年4月19日～2023年10月18日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国の中型株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<2750>
<2751>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	2017年10月19日～2027年10月18日		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資 対 象	ベビーファンド	ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンドの受益証券	
	ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	米国の金融商品取引所上場および店頭登録(上場予定および店頭登録予定を含みます。)の株式(DR(預託証券)を含みます。)および不動産投資信託証券	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

為替ヘッジあり

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S & P 500指数 (税引後 配当込み、米ドルベース)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
8 期末 (2021年10月18日)	13,452	700	3.1	18,376	7.3	97.5	—	1.9	1,592
9 期末 (2022年 4 月18日)	12,400	0	△ 7.8	18,142	△ 1.3	99.7	—	1.9	1,147
10 期末 (2022年10月18日)	10,409	0	△ 16.1	15,280	△ 15.8	95.7	—	1.7	767
11 期末 (2023年 4 月18日)	11,493	40	10.8	17,354	13.6	95.0	—	2.0	692
12 期末 (2023年10月18日)	10,843	200	△ 3.9	18,383	5.9	95.4	—	1.6	528

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) S & P 500指数 (税引後配当込み、米ドルベース) は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注 5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

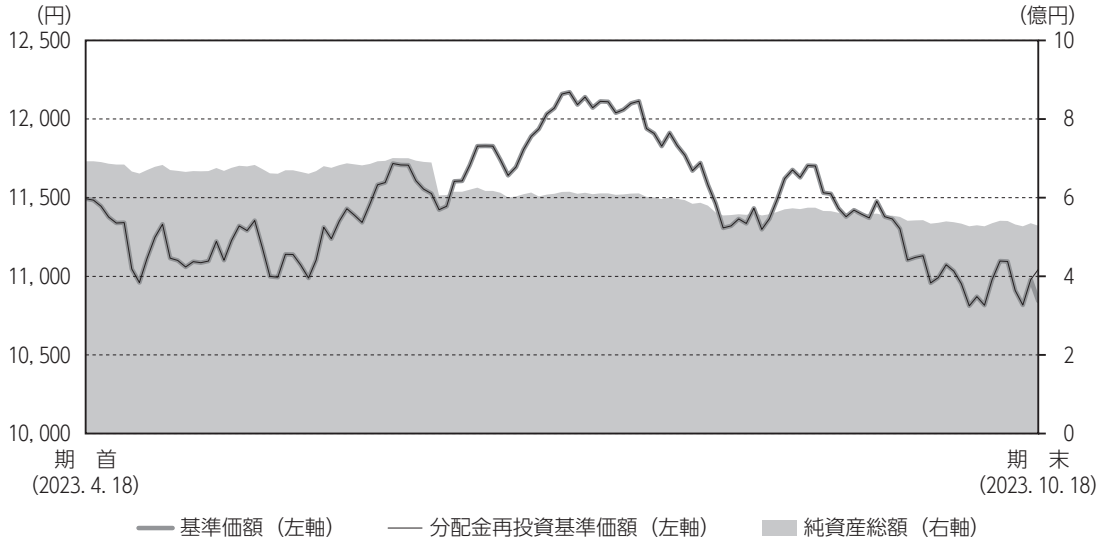
※参考指数を「S & P 500指数 (配当込み、米ドルベース)」から「S & P 500指数 (税引後配当込み、米ドルベース)」に変更しました。

S & P 500指数は S&P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社 (「SPDJ」) の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S & P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®] および CDX[®] は、S&P Global, Inc. またはその関連会社 (「S & P」) の商標です。Dow Jones[®] は、Dow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」) の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは SPDJ に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド (為替ヘッジあり) は、SPDJ、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 500指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：11,493円

期末：10,843円（分配金200円）

騰落率：△3.9%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

米国中型株式市場が下落したことから、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500指数 (税引後 配当込み、米ドルベース)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資証券 組入比率
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率				
(期首)2023年 4月18日	円	%			%	%	%
	11,493	—	17,354	—	95.0	—	2.0
4月末	11,113	△ 3.3	17,289	△ 0.4	94.7	—	2.0
5月末	11,072	△ 3.7	17,604	1.4	94.7	—	1.7
6月末	11,707	1.9	18,422	6.2	95.4	—	1.8
7月末	12,059	4.9	19,213	10.7	95.4	—	1.8
8月末	11,677	1.6	18,953	9.2	98.5	—	1.7
9月末	11,073	△ 3.7	18,066	4.1	95.9	—	1.6
(期末)2023年10月18日	11,043	△ 3.9	18,383	5.9	95.4	—	1.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2023. 4. 19 ～ 2023. 10. 18）

■米国中型株式市況

米国中型株式市場は下落しました。

米国中型株式市場は、当作成期首より、米国の地方銀行の経営不安や債務上限問題への懸念を受けて上値が重い展開で始まりましたが、2023年5月下旬以降は、債務上限問題の解決やインフレ率の鈍化などが好感されて上昇しました。8月以降は、原油価格が上昇に転じたことやF R B（米国連邦準備制度理事会）の政策金利見通しが引き上げられ高水準の政策金利が長期化するとの見方が強まったこと、予算審議の不調で政府機関の閉鎖観測が強まり米国国債の格下げが懸念されたことなどから長期金利が大幅に上昇し、株価は下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の中型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、保有実質外貨建資産について、為替変動リスク低減のため為替ヘッジを行います。

■ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・US・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

経済成長ならびに企業業績への逆風が続いていることから、当面、株式市場では不安定な相場展開が継続するとみています。インフレ要因の一部は構造的なものであるため、利上げサイクル終了後も金利は高止まりする可能性があると考えます。利上げの影響が実態経済に浸透していくにつれて、経済活動の鈍化や企業収益の減速につながると予想されるほか、金融機関が融資に対して慎重な姿勢をとることも、経済成長を減速させる可能性があると考えます。

当ファンドは、当面リスクを抑え、良好なバランスシート、安定したフリーキャッシュフロー創出力、コストの上昇を価格転嫁できる強い競争力を持つ銘柄の発掘に注力していく方針です。

ポートフォリオについて

(2023. 4. 19 ~ 2023. 10. 18)

当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券に投資し、組入比率を高位に維持しました。

また、保有実質外貨建資産について、為替変動リスク低減のため為替ヘッジを行いました。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

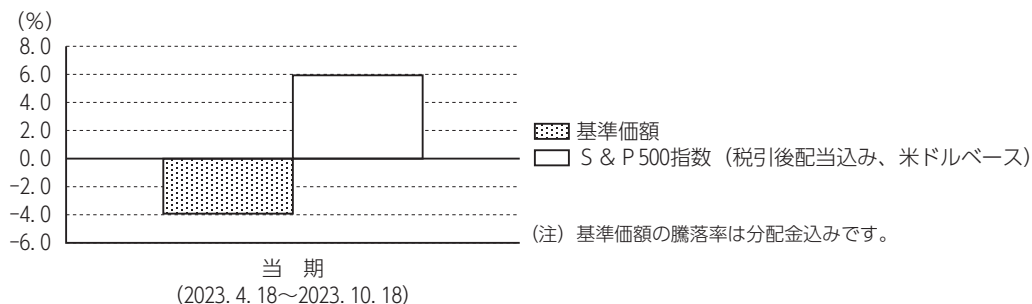
当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・US・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式組入比率は高位を維持しました。セクター別では、引き続き、長期的な成長が期待できる情報技術やヘルスケアを中心としたポートフォリオを維持しましたが、年初来の上昇で割高感が強まった情報技術は、保有比率を若干引き下げました。そのほか、景気が減速した場合に影響を受けると予想された一般消費財・サービスも若干保有比率を引き下げました。一方で、資本財・サービスや金融の保有比率を引き上げました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2023年4月19日 ～2023年10月18日	
当期分配金（税込み）	（円）	200
対基準価額比率	（％）	1.81
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	200
翌期繰越分配対象額	（円）	2,970

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0.00円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	762.73
(d) 分配準備積立金	✓ 2,407.34
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	3,170.07
(f) 分配金	200.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	2,970.07

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の中型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、保有実質外貨建資産について、為替変動リスク低減のため為替ヘッジを行います。

■ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・US・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

F R B（米国連邦準備制度理事会）による金融引き締め長期化と、それによる景気への悪影響について、慎重にみています。F R Bは、インフレが目標とする水準に向かい持続的に低下していると確信するまで、金利を制約的な水準に維持するとみられます。米国経済は全般的には堅調といえますが、一部の経済指標は悪化し始めており、利上げ効果の浸透により、今後景気が一段と減速する可能性があります。

米国経済は、金融危機後長らく続いた低金利下での高成長時代から、高金利下での低成長時代へと移行しつつあると考えます。一方、米国外では、中国における景気減速やロシア・ウクライナ戦争の長期化によるエネルギー価格の高止まりなどといった懸念要因が併存しています。

当ファンドは、ファンダメンタルズを重視しつつ、適正なバリュエーションを持つ銘柄を選好することで、長期的に良好なリスク調整後リターンの獲得をめざします。引き続き、良好なバランスシート、持続性のある競争力、安定した収益見通しが期待できる銘柄の発掘に注力していく方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2023. 4. 19~2023. 10. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	103円	0. 896%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11, 445円です。
（投 信 会 社）	(54)	(0. 467)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(47)	(0. 412)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0. 016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	1	0. 008	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(1)	(0. 008)	
（投 資 証 券）	(0)	(0. 000)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0. 000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(0)	(0. 000)	
（投 資 証 券）	(0)	(0. 000)	
そ の 他 費 用	2	0. 019	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(2)	(0. 013)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0. 002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	106	0. 923	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

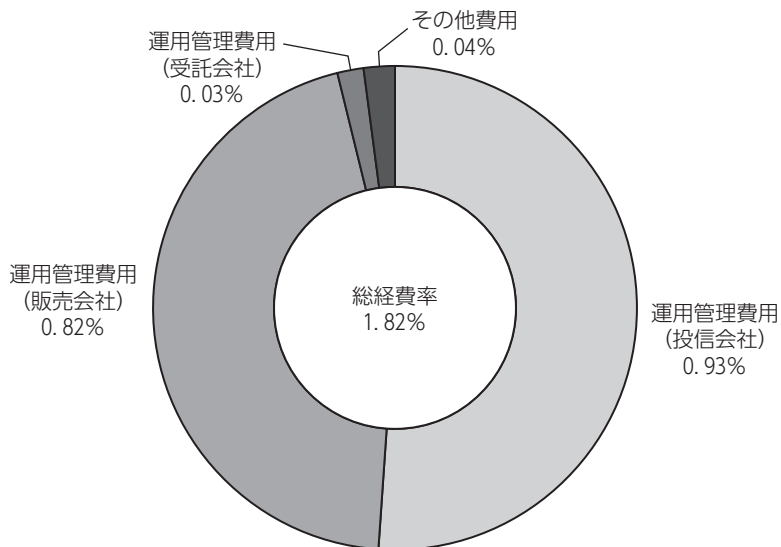
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.82%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年4月19日から2023年10月18日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ/ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	10,892	25,000	113,534	258,400

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年4月19日から2023年10月18日まで)

項 目	当 期
	ダイワ/ジャナス米国中型グロース株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,805,099千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,787,961千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.31

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円	千口	千口	千円
ダイワ/ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	330,514	227,872	533,038			

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年10月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ/ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	533,038	96.7
コール・ローン等、その他	18,345	3.3
投資信託財産総額	551,384	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=149.85円です。

(注3) ダイワ/ジャナス米国中型グロース株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(5,682,038千円)の投資信託財産総額(6,035,948千円)に対する比率は、94.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年10月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,061,598,499円
コール・ローン等	6,345,425
ダイワ/ジャナス米国中型グロース株マザーファンド(評価額)	533,038,661
未収入金	522,214,413
(B) 負債	532,764,186
未払金	517,482,420
未払収益分配金	9,754,143
未払信託報酬	5,510,797
その他未払費用	16,826
(C) 純資産総額(A-B)	528,834,313
元本	487,707,196
次期繰越損益金	41,127,117
(D) 受益権総口数	487,707,196口
1万口当り基準価額(C/D)	10,843円

*期首における元本額は602,708,541円、当作成期間中における追加設定元本額は1,754,013円、同解約元本額は116,755,358円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は10,843円です。

■損益の状況

当期 自 2023年 4月19日 至 2023年10月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 1,728円
受取利息	150
支払利息	△ 1,878
(B) 有価証券売買損益	△ 16,413,191
売買益	112,264,049
売買損	△ 128,677,240
(C) 信託報酬等	△ 5,540,000
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 21,954,919
(E) 前期繰越損益金	30,745,940
(F) 追加信託差損益金	42,090,239
(配当等相当額)	(37,198,916)
(売買損益相当額)	(4,891,323)
(G) 合計 (D + E + F)	50,881,260
(H) 収益分配金	△ 9,754,143
次期繰越損益金 (G + H)	41,127,117
追加信託差損益金	42,090,239
(配当等相当額)	(37,198,916)
(売買損益相当額)	(4,891,323)
分配準備積立金	107,653,617
繰越損益金	△ 108,616,739

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
- (注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：1,548,714円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	37,198,916
(d) 分配準備積立金	117,407,760
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	154,606,676
(f) 分配金	9,754,143
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	144,852,533
(h) 受益権総口数	487,707,196口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)	200円

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

為替ヘッジなし

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S & P 500指数 (税引後配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
8期末(2021年10月18日)	13,796	1,000	8.3	18,585	12.9	94.1	—	1.8	7,079
9期末(2022年4月18日)	13,993	100	2.2	20,340	9.4	95.7	—	1.8	6,413
10期末(2022年10月18日)	13,914	150	0.5	20,134	△ 1.0	94.1	—	1.7	5,509
11期末(2023年4月18日)	14,372	0	3.3	20,653	2.6	94.4	—	1.9	5,272
12期末(2023年10月18日)	15,118	700	10.1	24,380	18.0	94.1	—	1.6	5,222

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500指数（税引後配当込み、円換算）は、S & P 500指数（税引後配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

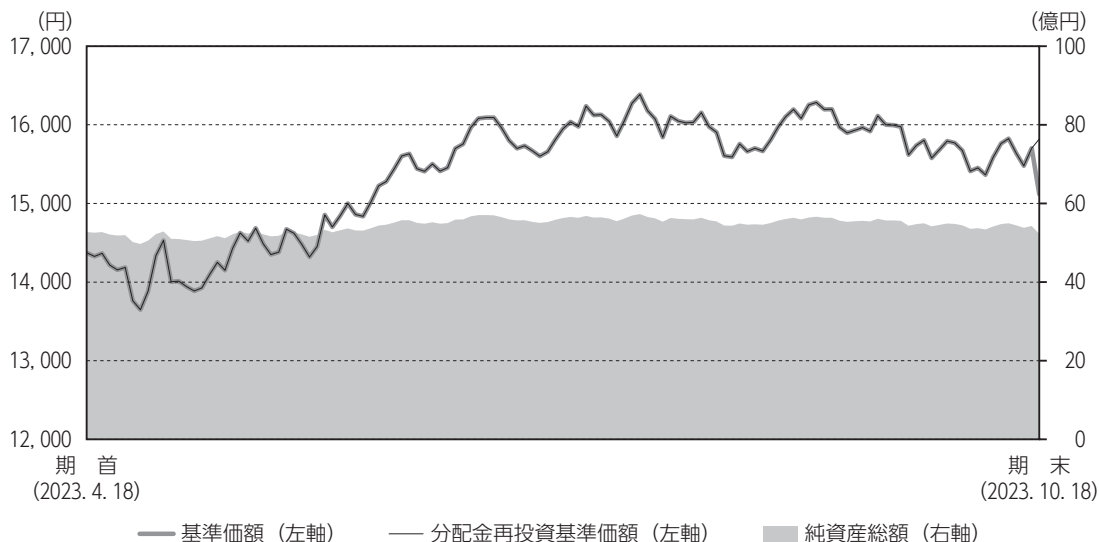
※参考指数を「S & P 500指数（配当込み、円換算）」から「S & P 500指数（税引後配当込み、円換算）」に変更しました。

S & P 500指数は S&P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社（「SPDJ」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S & P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®] および CDX[®] は、S&P Global, Inc. またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones[®] は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは SPDJ に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジなし）は、SPDJ、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 500指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：14,372円

期末：15,118円（分配金700円）

騰落率：10.1%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

米国中型株式市場は下落しましたが、為替相場において米ドルが対円で上昇（円安）したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジなし）

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資証券 組入比率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首)2023年 4月18日	14,372	—	20,653	—	94.4	—	1.9
4月末	13,883	△ 3.4	20,524	△ 0.6	94.9	—	2.0
5月末	14,483	0.8	21,777	5.4	96.0	—	1.8
6月末	15,965	11.1	23,639	14.5	94.3	—	1.8
7月末	16,053	11.7	23,971	16.1	96.2	—	1.8
8月末	16,197	12.7	24,523	18.7	97.2	—	1.7
9月末	15,793	9.9	23,916	15.8	94.3	—	1.6
(期末)2023年10月18日	15,818	10.1	24,380	18.0	94.1	—	1.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2023. 4. 19 ～ 2023. 10. 18）

■米国中型株式市況

米国中型株式市場は下落しました。

米国中型株式市場は、当作成期首より、米国の地方銀行の経営不安や債務上限問題への懸念を受けて上値が重い展開で始まりましたが、2023年5月下旬以降は、債務上限問題の解決やインフレ率の鈍化などが好感されて上昇しました。8月以降は、原油価格が上昇に転じたことやFRB（米国連邦準備制度理事会）の政策金利見通しが引き上げられ高水準の政策金利が長期化するとの見方が強まったこと、予算審議の不調で政府機関の閉鎖観測が強まり米国国債の格下げが懸念されたことなどから長期金利が大幅に上昇し、株価は下落しました。

■為替相場

米ドルは対円で上昇しました。

当作成期首より、信用不安の後退や経済指標の上振れなどを背景に米国金利が上昇するに連れて、米ドルは対円で上昇基調となりました。2023年6月に入ると、FRB（米国連邦準備制度理事会）が政策金利見通しを引き上げた一方で、日銀は現状の金融緩和政策の維持を決定したことなどから、米ドルは対円での上昇幅を拡大しました。その後は、日本の政府要人等による円安けん制発言や日銀の政策運営の柔軟化決定を受けて米ドルは対円で下落（円高）する場面もありましたが、再度米国で金利が上昇基調となると、円は弱含む展開となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の中型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・US・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

経済成長ならびに企業業績への逆風が続いていることから、当面、株式市場では不安定な相場展開が継続するとみています。インフレ要因の一部は構造的なものであるため、利上げサイクル終了後も金利は高止まりする可能性があると考えます。利上げの影響が実態経済に浸透していくにつれて、経済活動の鈍化や企業収益の減速につながると予想されるほか、金融機関が融資に対して慎重な姿勢をとることも、経済成長を減速させる可能性があると考えます。

当ファンドは、当面リスクを抑え、良好なバランスシート、安定したフリーキャッシュフロー創出力、コストの上昇を価格転嫁できる強い競争力を持つ銘柄の発掘に注力していく方針です。

ポートフォリオについて

（2023. 4. 19 ～ 2023. 10. 18）

当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券に投資し、組入比率を高位に維持しました。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

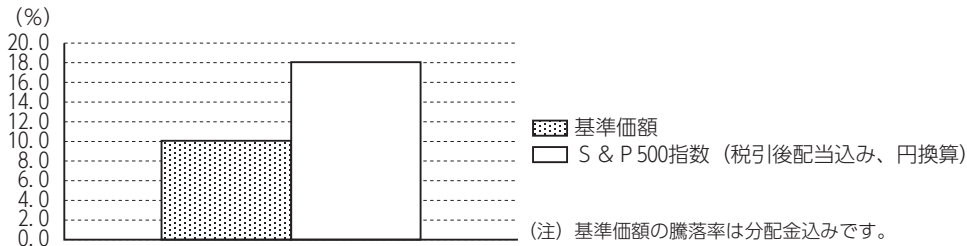
当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・US・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式組入比率は高位を維持しました。セクター別では、引き続き、長期的な成長が期待できる情報技術やヘルスケアを中心としたポートフォリオを維持しましたが、年初来の上昇で割高感が強まった情報技術は、保有比率を若干引き下げました。そのほか、景気が減速した場合に影響を受けると予想された一般消費財・サービスも若干保有比率を引き下げました。一方で、資本財・サービスや金融の保有比率を引き上げました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



当期
（2023. 4. 18～2023. 10. 18）

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2023年4月19日 ～2023年10月18日	
当期分配金（税込み）	(円)	700
対基準価額比率	(%)	4.43
当期の収益	(円)	700
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	5,140

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	62.62円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓	1,368.17
(c) 収益調整金		739.19
(d) 分配準備積立金		3,670.35
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)		5,840.34
(f) 分配金		700.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)		5,140.34

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の中型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・US・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

F R B（米国連邦準備制度理事会）による金融引き締めの長期化と、それによる景気への悪影響について、慎重にみています。F R Bは、インフレが目標とする水準に向かい持続的に低下していると確信するまで、金利を制約的な水準に維持するとみられます。米国経済は全般的には堅調といえますが、一部の経済指標は悪化し始めており、利上げ効果の浸透により、今後景気が一段と減速する可能性があります。

米国経済は、金融危機後長らく続いた低金利下での高成長時代から、高金利下での低成長時代へと移行しつつあると考えます。一方、米国外では、中国における景気減速やロシア・ウクライナ戦争の長期化によるエネルギー価格の高止まりなどといった懸念要因が併存しています。

当ファンドは、ファンダメンタルズを重視しつつ、適正なバリュエーションを持つ銘柄を選好することで、長期的に良好なリスク調整後リターンの獲得をめざします。引き続き、良好なバランスシート、持続性のある競争力、安定した収益見通しが期待できる銘柄の発掘に注力していく方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2023. 4. 19～2023. 10. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	138円	0.896%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は15,396円です。
（投 信 会 社）	(72)	(0.467)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(64)	(0.412)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(3)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	1	0.008	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(1)	(0.008)	
（投 資 証 券）	(0)	(0.000)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(0)	(0.000)	
（投 資 証 券）	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	3	0.016	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(2)	(0.013)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	142	0.921	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

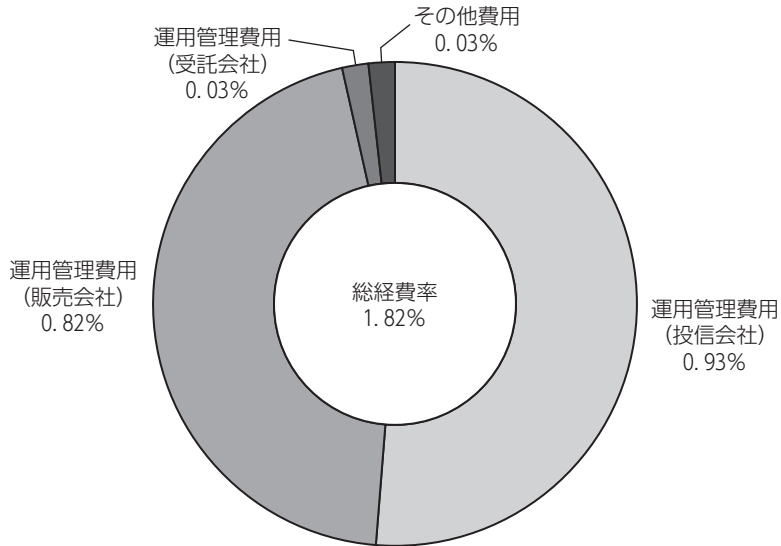
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.82%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジなし）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2023年4月19日から2023年10月18日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	13,768	32,000	291,956	660,200

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2023年4月19日から2023年10月18日まで）

項 目	当 期
	ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,805,099千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,787,961千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.31

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	2,498,156	2,219,968	5,192,949

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年10月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	5,192,949	93.6
コール・ローン等、その他	354,718	6.4
投資信託財産総額	5,547,668	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝149.85円です。

（注3）ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（5,682,038千円）の投資信託財産総額（6,035,948千円）に対する比率は、94.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年10月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	5,547,668,402円
コール・ローン等	59,518,897
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド（評価額）	5,192,949,505
未収入金	295,200,000
(B) 負債	324,884,328
未払収益分配金	241,826,757
未払解約金	34,151,947
未払信託報酬	48,756,159
その他未払費用	149,465
(C) 純資産総額 (A－B)	5,222,784,074
元本	3,454,667,961
次期繰越損益金	1,768,116,113
(D) 受益権総口数	3,454,667,961口
1万口当り基準価額 (C/D)	15,118円

* 期首における元本額は3,668,366,921円、当作成期間中における追加設定元本額は40,940,281円、同解約元本額は254,639,241円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は15,118円です。

■損益の状況

当期 自 2023年4月19日 至 2023年10月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 5,287円
受取利息	118
支払利息	△ 5,405
(B) 有価証券売買損益	543,204,714
売買益	567,230,346
売買損	△ 24,025,632
(C) 信託報酬等	△ 48,905,624
(D) 当期損益金 (A + B + C)	494,293,803
(E) 前期繰越損益金	1,267,984,628
(F) 追加信託差損益金	247,664,439
(配当等相当額)	(255,368,329)
(売買損益相当額)	(△ 7,703,890)
(G) 合計 (D + E + F)	2,009,942,870
(H) 収益分配金	△ 241,826,757
次期繰越損益金 (G + H)	1,768,116,113
追加信託差損益金	247,664,439
(配当等相当額)	(255,368,329)
(売買損益相当額)	(△ 7,703,890)
分配準備積立金	1,520,451,674

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
- (注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：13,631,278円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	21,635,003円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	472,658,800
(c) 収益調整金	255,368,329
(d) 分配準備積立金	1,267,984,628
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	2,017,646,760
(f) 分配金	241,826,757
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	1,775,820,003
(h) 受益権総口数	3,454,667,961口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)	700円

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

運用報告書 第12期（決算日 2023年10月18日）

（作成対象期間 2023年4月19日～2023年10月18日）

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）および不動産投資信託証券
株式組入制限	無制限

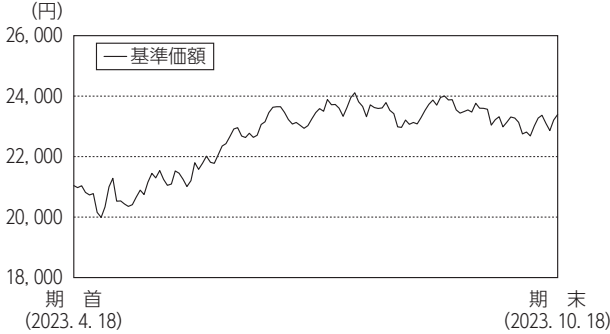
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移

【運用経過】



◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：21,042円 期末：23,392円 騰落率：11.2%

【基準価額の主な変動要因】

米国中型株式市場は下落しましたが、為替相場において米ドルが対円で上昇（円安）したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米国中型株式市場

米国中型株式市場は下落しました。

米国中型株式市場は、当作成期首より、米国の地方銀行の経営不安や債務上限問題への懸念を受けて上値が重い展開が始まりましたが、2023年5月下旬以降は、債務上限問題の解決やインフレ率の鈍化などが好感されて上昇しました。8月以降は、原油価格が上昇に転じたことやF R B（米国連邦準備制度理事会）の政策金利見通し引き上げられ高水準の政策金利が長期化するとの見方が強まったこと、予算審議の不調で政府機関の閉鎖観測が強まり米国国債の格下げが懸念されたことなどから長期金利が大幅に上昇し、株価は下落しました。

○為替相場

米ドルは対円で上昇しました。

当作成期首より、信用不安の後退や経済指標の上振れなどを背景に米国金利が上昇するに連れて、米ドルは対円で上昇基調となりました。2023年6月に入ると、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利見通しを引き上げた一方で、日銀は現状の金融緩和政策の維持を決定したことなどから、米ドルは対円での上昇幅を拡大しました。その後は、日本の政府要人等による円安けん制発言や日銀の政策運営の柔軟化決定を受けて米ドルは対円で下落（円高）する場面もありましたが、再度米国で金利が上昇基調となると、円は弱含む展開となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・US・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

経済成長ならびに企業業績への逆風が続いていることから、当面、株式市場では不安定な相場展開が継続するとみています。インフレ要因の一部は構造的なものであるため、利上げサイクル終了後も金利は高止まりする可能性があると考えます。利上げの影響が実態経済に浸透していくにつれて、経済活動の鈍化や企業収益の減速につながるかと予想されるほか、金融機関が融資に対して慎重な姿勢をとることも、経済成長を減速させる可能性があると考えます。

当ファンドは、当面リスクを抑え、良好なバランスシート、安定したフリーキャッシュフロー創出力、コストの上昇を価格転嫁できる強い競争力を持つ銘柄の発掘に注力していく方針です。

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・US・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式組入比率は高位を維持しました。セクター別では、引き続き、長期的な成長が期待できる情報技術やヘルスケアを中心としたポートフォリオを維持しましたが、年初来の上昇で割高感が強まった情報技術は、保有比率を若干引き下げました。そのほか、景気が減速した場合に影響を受けると予想された一般消費財・サービスも若干保有比率を引き下げました。一方で、資本財・サービスや金融の保有比率を引き上げました。

年 月 日	基準 価 額		S & P 500指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式	株 式	投資証券
	円	%	(参考指数)	%	組入比率	先物比率	組入比率
(期首) 2023年4月18日	21,042	—	20,653	—	94.6	—	1.9
4月末	20,334	△ 3.4	20,524	△ 0.6	95.1	—	2.0
5月末	21,249	△ 1.0	21,777	5.4	96.0	—	1.8
6月末	23,456	11.5	23,639	14.5	94.2	—	1.8
7月末	23,621	12.3	23,971	16.1	96.2	—	1.8
8月末	23,869	13.4	24,523	18.7	97.2	—	1.7
9月末	23,308	10.8	23,916	15.8	94.4	—	1.6
(期末) 2023年10月18日	23,392	11.2	24,380	18.0	94.6	—	1.6

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) S & P 500指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P 500指数 (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

※参考指数を「S & P 500指数 (配当込み、円換算)」から「S & P 500指数 (税引後配当込み、円換算)」に変更しました。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・US・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

F R B（米国連邦準備制度理事会）による金融引き締め長期化と、それによる景気への悪影響について、慎重にみています。F R Bは、インフレが目標とする水準に向かい持続的に低下していると確信するまで、金利を制約的な水準に維持するとみられます。米国経済は全般的には堅調といえますが、一部の経済指標は悪化し始めており、利上げ効果の浸透により、今後景気が一段と減速する可能性があります。

米国経済は、金融危機後長らく続いた低金利下での高成長時代から、高金利下での低成長時代へと移行しつつあると考えます。一方、米国外では、中国における景気減速やロシア・ウクライナ戦争の長期化によるエネルギー価格の高止まりなどといった懸念要因が併存しています。

当ファンドは、ファンダメンタルズを重視しつつ、適正なバリュエーションを持つ銘柄を選好することで、長期的に良好なリスク調整後リターンの獲得をめざします。引き続き、良好なバランスシート、持続性のある競争力、安定した収益見通しが期待できる銘柄の発掘に注力していく方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (投資証券)	2円 (2) (0)
有価証券取引税 (株式) (投資証券)	0 (0) (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	3 (3) (0)
合 計	5

(注1) 費用の項目および算法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 株 式

(2023年4月19日から2023年10月18日まで)

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外国	百株	千アメリカ・ドル	百株	千アメリカ・ドル
アメリカ	435.18 (27.18)	3,578 (△ 437)	1,287.13	8,770

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資証券

(2023年4月19日から2023年10月18日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
アメリカ	— (—)	— (—)	0.987 (—)	85 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

(1) 株式

(2023年4月19日から2023年10月18日まで)

当 期				期 末			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
AMEREN CORPORATION (アメリカ)	7.483	86,951	11,619	ON SEMICONDUCTOR CORP (アメリカ)	12.589	165,390	13,137
REVVITY INC (アメリカ)	4.845	81,860	16,895	AMDOCS LTD (ガーンジー)	6.249	82,363	13,180
ALLIANT ENERGY CORP (アメリカ)	8.787	65,517	7,456	INGERSOLL-RAND INC (アメリカ)	7.212	68,186	9,454
FORTIVE CORP (アメリカ)	5.983	65,325	10,918	TE CONNECTIVITY LTD (スイス)	3.417	62,005	18,146
VERALTO CORP (アメリカ)	3.496	38,697	11,068	LPL FINANCIAL HOLDINGS INC (アメリカ)	1.662	57,668	34,698
WATERS CORP (アメリカ)	0.651	25,482	39,143	FLEX LTD (シンガポール)	9.258	35,768	3,863
WR BERKLEY CORP (アメリカ)	2.314	20,858	9,014	BOSTON SCIENTIFIC CORP (アメリカ)	4.635	34,989	7,548
ILLUMINA INC (アメリカ)	0.597	16,995	28,468	VISTEON CORP (アメリカ)	1.586	32,553	20,525
BURLINGTON STORES INC (アメリカ)	0.659	16,423	24,921	MSCI INC (アメリカ)	0.375	28,347	75,593
SAREPTA THERAPEUTICS INC (アメリカ)	0.871	15,618	17,931	FRONTDOOR INC (アメリカ)	5.821	28,283	4,858

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資証券

(2023年4月19日から2023年10月18日まで)

当 期				期 末			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				LAMAR ADVERTISING CO-A (アメリカ)	0.987	12,702	12,869

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘 柄	期 首		当 期		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額				
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円			
(アメリカ)							
BROADRIDGE FINANCIAL SOLUTIONS	49.79	43.82	793	118,924	資本財・サービス		
FIDELITY NATIONAL INFORMATION SERVICES	66.04	49.91	267	40,094	金融		
WR BERKLEY CORP	164.07	165.5	1,093	163,904	金融		
DOLLAR TREE INC	19.77	22.74	262	39,313	生活必需品		
DENTSPLY SIRONA INC	118.51	104.29	334	50,196	ヘルスケア		
ALLIANT ENERGY CORP	65.42	153.29	766	114,898	公益事業		
FORTIVE CORP	—	54.99	413	61,917	資本財・サービス		
TE CONNECTIVITY LTD	67.84	33.67	419	62,825	情報技術		
MSCI INC	3.75	—	—	—	金融		
SS&C TECHNOLOGIES HOLDINGS	217.52	191.43	999	149,825	資本財・サービス		
ARAMARK	191.3	191.08	514	77,138	一般消費財・サービス		
CBOE GLOBAL MARKETS INC	24.07	19.69	322	48,262	金融		

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
GLOBAL PAYMENTS INC	43.9	27.7	321	48,228	金融
BURLINGTON STORES INC	12.07	16.62	209	31,365	一般消費財・サービス
TELEFLEX INC	47.18	44.16	857	128,423	ヘルスケア
HUNT (JB) TRANSPRT SVCS INC	56.55	49.77	975	146,184	資本財・サービス
CATALENT INC	97.57	85.86	392	58,811	ヘルスケア
CLEAN HARBORS INC	13.83	17.07	281	42,121	資本財・サービス
WEX INC	72.05	64.94	1,266	189,827	金融
NATIONAL INSTRUMENTS CORP	89.29	—	—	—	情報技術
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC	46.89	30.27	720	107,987	金融
AMDOCS LTD	166.14	103.65	848	127,082	情報技術
CIMPRESS PLC	66.4	58.43	389	58,304	資本財・サービス
ICU MEDICAL INC	33.41	29.41	332	49,883	ヘルスケア
REGAL REXNORD CORP	10.77	9.48	125	18,834	資本財・サービス
L3HARRIS TECHNOLOGIES INC	38.94	34.28	611	91,590	資本財・サービス
NXP SEMICONDUCTORS NV	46.1	40.58	802	120,231	情報技術
LIBERTY MEDIA CORP-LIBERTY-C	146.78	—	—	—	コミュニケーション・サービス
LIBERTY MEDIA CORP-LIBERTY-A	3.73	—	—	—	コミュニケーション・サービス
ZIFF DAVIS INC	34.99	30.78	199	29,869	コミュニケーション・サービス
SAREPTA THERAPEUTICS INC	17.54	23.3	276	41,426	ヘルスケア
KLA CORP	8.28	7.3	355	53,202	情報技術
LAM RESEARCH CORP	6.64	5.66	367	55,125	情報技術
ATLASSIAN CORP PLC-CLASS A	10.78	9.49	187	28,127	情報技術
RYANAIR HOLDINGS PLC-SP ADR	57.56	50.65	467	70,047	資本財・サービス
NICE LTD - SPON ADR	35.26	31.2	516	77,390	情報技術
RB GLOBAL INC	70.32	61.88	415	62,201	資本財・サービス
GILDAN ACTIVEWEAR INC	190.92	168.03	502	75,260	一般消費財・サービス
WAYFAIR INC- CLASS A	6.65	5.84	27	4,127	一般消費財・サービス
TRANSUNION	53.69	53.34	357	53,569	資本財・サービス
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	151.61	133.42	1,052	157,764	情報技術
ASCENDIS PHARMA A/S - ADR	27.34	24.05	227	34,063	ヘルスケア
GODADDY INC - CLASS A	154.52	135.98	1,038	155,575	情報技術
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	113.67	—	—	—	ヘルスケア
FRONTDOOR INC	110.56	52.35	162	24,287	一般消費財・サービス
ARGENX SE - ADR	8.87	7.82	389	58,292	ヘルスケア
STERIS PLC	28.65	24.07	536	80,448	ヘルスケア
INGERSOLL-RAND INC	174.76	102.64	673	100,989	資本財・サービス
CERIDIAN HCM HOLDING INC	99.15	87.25	652	97,744	資本財・サービス
CORTEVA INC	79.41	88.59	456	68,446	素材
REVVITY INC	40.61	78.89	833	124,884	ヘルスケア
AVANTOR INC	264.62	232.88	501	75,203	ヘルスケア
DYNATRACE INC	76.52	67.34	328	49,172	情報技術
ABCAM PLC-SPON ADR	79.97	—	—	—	ヘルスケア
SENSATA TECHNOLOGIES HOLDING	257.59	226.7	854	128,036	資本財・サービス
ON SEMICONDUCTOR CORP	263.12	137.23	1,258	188,550	情報技術
AMEREN CORPORATION	—	74.83	586	87,912	公益事業
WABTEC CORP	84.25	74.13	782	117,304	資本財・サービス
WATERS CORP	8.71	13.52	346	51,990	ヘルスケア
FERGUSON PLC	52.85	46.5	779	116,770	資本財・サービス
RENTOKIL INITIAL ADS EACH REPRESENTING	22.09	19.43	70	10,633	資本財・サービス

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
TFI INTERNATIONAL INC	37.21	37.17	460	69,072	資本財・サービス	
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	23.3	20.52	841	126,081	情報技術	
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	38.02	33.45	289	43,443	ヘルスケア	
LIBERTY MEDIA FORMULA ONE CORP SER	—	115.32	817	122,520	コミュニケーション・サービス	
LIBERTY MEDIA FORMULA ONE CORP SER	—	6.82	42	6,425	コミュニケーション・サービス	
VERALTO CORP	—	33.25	247	37,109	資本財・サービス	
VESTIS CORP	—	72.44	115	17,248	資本財・サービス	
SCHWAB (CHARLES) CORP	34.35	30.21	162	24,305	金融	
FLEX LTD	507.83	415.25	1,077	161,412	情報技術	
ILLUMINA INC	14.14	17.7	233	34,976	ヘルスケア	
SEALED AIR CORP	70.29	47.34	141	21,260	素材	
CARMAX INC	97.82	86.09	589	88,330	一般消費財・サービス	
COOPER COS INC/THE	14.28	12.58	415	62,214	ヘルスケア	
BOSTON SCIENTIFIC CORP	283.88	237.53	1,198	179,606	ヘルスケア	
VISTEON CORP	15.86	—	—	—	一般消費財・サービス	
ファンド合計	株数、金額	5,708.16	4,883.39	36,160	5,418,603	
	銘柄数<比率>	70銘柄	69銘柄		<94.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資証券

銘柄	□数	□数	期末		
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)			千円	千円	
LAMAR ADVERTISING CO-A	8.223	7.236	618	92,730	
合計	□数、金額	8.223	7.236	618	92,730
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄		<1.6%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

■投資信託財産の構成

2023年10月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	5,418,603 千円	89.8 %
投資証券	92,730	1.5
コール・ローン等、その他	524,614	8.7
投資信託財産総額	6,035,948	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝149.85円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(5,682,038千円)の投資信託財産総額(6,035,948千円)に対する比率は、94.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年10月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	6,035,948,627円
コール・ローン等	523,354,564
株式(評価額)	5,418,603,632
投資証券(評価額)	92,730,585
未収配当金	1,259,846
(B) 負債	310,054,707
未払金	2,854,707
未払解約金	307,200,000
(C) 純資産総額(A-B)	5,725,893,920
元本	2,447,840,359
次期繰越損益金	3,278,053,561
(D) 受益権総口数	2,447,840,359口
1万口当り基準価額(C/D)	23,392円

* 期首における元本額は2,828,670,543円、当作成期間中における追加設定元本額は24,660,339円、同解約元本額は405,490,523円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド(為替ヘッジあり) 227,872,205円
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド(為替ヘッジなし) 2,219,968,154円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は23,392円です。

■損益の状況

当期 自 2023年4月19日 至 2023年10月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	27,663,308円
受取配当金	24,513,699
受取利息	2,934,498
その他収益金	222,362
支払利息	△ 7,251
(B) 有価証券売買損益	608,504,721
売買益	1,048,891,535
売買損	△ 440,386,814
(C) その他費用	835,037
△	
(D) 当期損益金(A+B+C)	635,332,992
(E) 前期繰越損益金	3,123,490,385
(F) 解約差損益金	513,109,477
△	
(G) 追加信託差損益金	32,339,661
(H) 合計(D+E+F+G)	3,278,053,561
次期繰越損益金(H)	3,278,053,561

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

S & P 500指数は S&P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社 ([SPDJ]) の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社が付与されています。S & P[®]、S & P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®] および CDX[®] は、S&P Global, Inc. またはその関連会社 ([S & P]) の商標です。Dow Jones[®] は、Dow Jones Trademark Holdings LLC ([Dow Jones]) の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは SPDJ に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンドは、SPDJ、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 500指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。